



光華 EDUAL プログラム が 文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度」 の「リテラシーレベル」及び「応用基礎レベル」に認定されました 〈「応用基礎レベル」の認定は全国の女子大初〉

京都光華女子大学（学長：高見 茂）ではデータ活用・AIの基礎的素養を修得するため「光華 EDUAL プログラム」を展開しています。この度、本プログラムが文部科学省の推進する数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度「リテラシーレベル」「応用基礎レベル※」に認定されました。

※キャリア形成学部対象

Society5.0 社会に向け、京都光華女子大学では『光華 EDUAL プログラム（リテラシーレベル）』を全学対象に実施し、応用基礎レベルにおいては、全学対象とキャリア形成学部対象に分けてプログラムを展開しています。本プログラムでは、各学部の専門知識に加え、データや AI を日常生活、ビジネス・健康科学・教育等の場で使いこなすための基礎的素養（リテラシー）を併せ持つ、2 つの強み(Dual advantage)を持った人材の育成を目指し、実践的な教育(Education)を実施しています。

この度、本プログラムは文部科学省が推進する「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度」において令和4年度「認定教育プログラム（リテラシーレベル/応用基礎レベル）」に認定されました。応用基礎レベルについては、キャリア形成学部が認定の対象となっています。今回、リテラシーレベルに認定された大学は国立26校、公立6校、私立64校の計96校で、**応用基礎レベルの認定校は、関西圏の大学では本学を含め3校のみで、全国の女子大では本学（キャリア形成学部）が初**となります（2022年8月30日現在）。今後のプログラムの実施状況については随時ご案内して参ります。

報道各社におかれましては、ぜひ取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。



■ 光華 EDUALプログラムの概要 ■

リテラシーレベル・・・データから情報を読み取り、わかりやすく伝えるための知識・技法と、AIの得意なこと・苦手なことを学ぶ。また、データやAIの利活用における倫理的問題を知る。

応用基礎レベル・・・自らの専門分野の学びや卒業後の就業において、課題解決にデータやAIを活用するための基礎知識とスキルを学ぶ。また、現実の課題に対する基本的な活用法を実践（PBL）を通じて学ぶ。



詳細はこちら

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：榎谷

[TEL] 075-312-1889 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp

[URL] <https://www.koka.ac.jp/>



Well-Beingを実現する健康・未来創造キャンパスへ

京都光華では、これまで80余年にわたって仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。その根幹にあるのは校訓「真実心」。世界が目指す「持続可能な社会」に通じる重要な考え方です。私たちは、この理念によって立ち、すべての人が健やかに暮らせる「Well-Being」な未来の実現を目指し、学生一人ひとりに、そして地域に寄り添い、社会の要請に応えてまいります。